

# 第4回 長木川クリーンアップ作戦

## 保健婦の窓

7月6日(日)大館青年会議所の音頭のもとに、12団体で結成した「長木川をきれいにしよう協議会」による、長木川クリーンアップ作戦が行われました。

好天に恵まれた第4回目のクリーンアップ作戦は午前8時半頃に開始され、従来の清掃区域である下町橋—西大橋間を下流の花輪線鉄橋まで延長し、約2キロにわたり各町内会や婦人団体など、小学生からお年寄りまで市民総ぐるみの清掃作戦が展開されました。

過去3回の同作戦の成果で、参加者約2,000人のほとんどの人は馴れた手つきで作業もスムーズにはかどり、見る見る間に、木の根っこ、あきカン、ガラスビンなどが寄せ集められ、県や市から出動したローダー車、ダンプカーもフル回転の活躍でした。

清掃作戦が終了、きれいになった川辺では、ひきつぎ昨年造成された花だんに、まつばたん、マリーゴールドなど2,000本が皆の手で植えられました。

また、長木川漁協組合による、体長4寸の鯉の稚魚が1万匹放流されました。

約2時間半にわたる長木川クリーンアップ作戦は午前11時頃に終了、全員すがすがしい、さわやかな面持で帰路につきました。



市内を流れる川は市民の心の鏡  
みんなの手でクリーンアップ作戦



かわいい小さな手で、つぎつぎと、花の苗が植えられてゆく  
ビューティ作戦



「はやく大きくなあれ!」稚魚を放流する子供たちと石川市長

### 大地震への心得

○不意の地震に、つぎのような日頃の用意が必要です。

- ・携帯ラジオ、懐中電灯、ロウソク
- ・飲み水、消火用水などの用意
- ・家具の固定、発火危険物の始末
- ・非常時の避難の方法

○地震が発生したら、つぎのことに注意しましょう。

- ・なによりまず火の始末をすること
- ・丈夫な家具に身をよせるか、机などの下に身をふせること
- ・路上にいた場合は、狭い路地、へいのおき、崖ふちを避けること
- ・山地では山くずれ、傾斜地では崖くずれに注意すること

○地震で災害を受けた場合

- ・人命救助と消火が第一です。
- ・確実な情報に従い、秩序を守り、われ先勝ちの行動はやめること。

### 税の知識

#### 贈与税のあらまし

贈与税は、1月1日から12月31日までの1年間に個人から財産をもらった人に対して、そのもらった財産の価格に応じてかかる税金です。

しかし、もらった財産の全額に対してかかるのではなく、もらった財産から基礎控除の60万円を差引いた残りに税金がかかります。

したがって、本年中に個人からもらった財産の価格の合計額が、60万円以下であれば贈与税はかかりません。

■また、特別障害者に対する贈与税の非課税や、婚姻期間が20年以上の夫婦間の贈与については、基礎控除(60万円)と配偶者控除(1千万円)を合わせた最高1千600万円までの控除が認められる場合もあります。

もらった財産の価格は、もらったときの時価によることになっており、財産の種類ごとにその評価方法や評価額が定められていますから、詳しいことは税務署におたずねください。

### モデル・コミュニティ地区に 矢立地区を指定

50年度の秋田県モデル・コミュニティ地区に矢立地区が指定されました。

市では、矢立地区を県のモデル・コミュニティ地区に設定しようと、地域の意向や、指定の可能性について打診のうえこれを申請し、このたび指定されたものです。

町内会、若妻会、老人クラブ、子供会など、地域にある組織はそれぞれ立派なコミュニティ組織ですが、このモデル・コミュニティでは、それらの活動をより活発なものにしながら、全体的な地域づくりへの結びつきを深めていこうとするもので、これらの組織や地域の人たちが主体的にコミュニティ計画を立て、それを実践していくところに大きな特色があります。

そして、コミュニティ活動を活発にするための計画づくりや、それに必要なコミュニティ施設の整備について、県や市は情報の提供や財源的な援助を行うことになっていますが、どのようなコミュニティ計画にするのか、どのような施設整備をするかは、今後、地域の人たちの話しあいの中で具体化されることになっています。

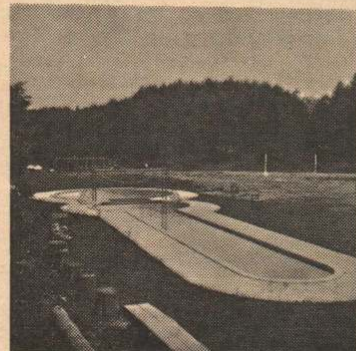
### 「市民の森」に

## ひょうたん型プールが完成

市民の森のキャンプ場内に、ひょうたん型の子供用プールが完成しました。

天気のよい日には、お父さんやお母さんに見守られて、水浴びをする子供たちの元気な声が、森いっぱいにこだましています。これは、市民の森オープン以来夏になると、子供たちの沼での遊泳が見うけられ危険であることからつくられたものです。プールの全長は22m、幅は3~8m、そして深さは20~50cm程度です。

森の木立に囲まれた、このかわいいプールでの水浴びは、お子さんたちの、たのしい夏の思い出となることでしょう



### お医者さんのかかり方(その2)

#### ◎お医者さんを信じましょう

いちどお医者さんをきめたからには、その先生を信用し、すべてをまかせることが大切です。病状の変化によって「どうもあの先生のやることは……」などと次から次へお医者さんをかえることは禁物です。

お医者さんは何もしないで放っているのではなく、経過を見守りながら検査を進め、その上でめん密な治療計画を立てているわけで、そのようなとき転医したのでは検査や治療計画がまたふり出しにもどってしまうこととなります。

ただ、どうしてもやり方が納得できない点がある場合は、遠慮せずに転医を申し出てもやむを得ません。

#### ◎家庭医をもちましょう

家庭医とは、身近にいて一家の健康のことなんでもうちけて相談できるお医者さんのことです。からだのぐあいの悪いときは、まず家庭医にみてもらい、そしてむずかしい病気だったら家庭医を

### 国保情報

No. 9

通して専門医なり大病院へ紹介してもらいのが望ましい治療のうけ方です。

#### ◎よい患者になりましょう

受診にもマナーがあります。お医者さんが病気を発見し、病状を的確に判断する材料を正確に提供しなければなりません。状態を筋道をたてて、簡けつに訴え

ることから、お医者さんと患者の人間関係がつけられます。病気が長くなる場合には、過去の病歴をメモしてお医者さんに見せるぐらいの心得をもちたいものです。また、受診の際にはすぐ着衣がぬげるように服装にも気がつき、先生に手間をとらせないように心がけましょう。

#### ◎早期発見、早期治療

病気が早いうちに発見し、早く治療するのが理想的です。ところが、からだに悪いところがないと、とかく健康に無関心ですごしがちです。その間に病気がひそかに進行していることが多く、それを早期に発見するのが健康診断です。ガンも早期に発見し早期に治療すればほとんどなおります。

健康診断をうける機会があったら面倒がらず積極的にうけるように心がけましょう。